

平成31年度予算見積調書

課室名：共助社会づくり課

担当名：担い手支援担当

内線：2838

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B17	アクティブシニア専門家ボランティア等養成事業			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	共助による地域のきずなづくり推進費	
事業期間	平成31年度～平成34年度	根拠法令	なし				宣言項目	05 シニアの活躍推進	
							分野施策	030728 高齢者の活躍支援	
1 事業概要 定年退職者や現役世代に対して、仕事で培った経験やスキルを生かした専門家ボランティアとしての活動を働きかける。 また、地域課題の解決に取り組むNPO法人等の中核的な人財の育成を行うとともに、専門家ボランティア等との交流を図り、共助の担い手の育成・確保を行う。 (1) 人財掘り起し・交流事業 1,343千円 (2) 地域デビュー出会い創出事業 645千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 人財掘り起し・交流事業 1,343千円 定年退職者や現役世代に対して、仕事で培った経験やスキルを生かした専門家ボランティアという活躍の場があることを知ってもらい、人財の裾野を広げる。 また、専門家ボランティアをきっかけに、共助の担い手となって活躍してもらうため、学びの場や交流機会を提供するとともに、活動の場について情報提供する。 イ 地域デビュー出会い創出事業 645千円 地域振興センター・事務所において、NPO、企業、専門家ボランティア等の多様な主体を対象としたセミナー等を開催し、互いの交流を図るとともに、各地域における共助の担い手の育成・確保につなげる。 (2) 事業計画 ア 人財掘り起し・交流事業 企業・士業団体・公務員等の退職者向け説明会等でのPR(通年)、リーフレット作成、担い手フォーラムの開催 イ 地域デビュー出会い創出事業 各センター・事務所においてセミナー・交流会を開催 (3) 事業効果 専門家ボランティアの質・量が向上し、つながりが広がることにより、地域の課題解決に取り組むNPO法人等の活動が活性化するとともに、共助の担い手が地域に増え、県内の共助社会づくりが進む。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 県民・民間活力を生かすための事業であり、企業、経済団体、士業団体、NPO法人等と連携して実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との対比
予算額	1,988							1,988	△3,003
決定額	1,988							1,988	△3,003
前年額	4,991							4,991	